

令和8年度 横浜開港資料館・横浜都市発展記念館

## 特別展「絵図で旅する幕末の横浜」開催のお知らせ

◎幕末に描かれた絵図が大集合！当時の横浜の姿が鮮やかに蘇ります◎

ペリー来航からわずか15年ほどで、静かな農漁村から国際都市へと急速な発展を遂げた幕末の横浜。その変貌の軌跡を今に伝えるのが、多種多様に描かれた絵図です。ペリー来航時の警備図面、幕府による手書きの都市計画図、プロの絵師が描いた色鮮やかな鳥瞰図、そして外国人が測量した近代的な石版地図。そのバラエティ豊かで美しい絵図の数々は、不正確な部分がありながらも不思議と見る人を魅了します。

近年、絵図を歴史資料として横浜の成り立ちを明らかにする研究が進展するとともに、幕末期の横浜に関わる新たな絵図の発見もなされています。本展では幕末横浜の絵図を一堂に集め、この時代の横浜をたどる「ガイドマップ」としながら、都市横浜のルーツを解き明かします。

展示会場では、時空を超えてやってきたハマっ子が、幕末の横浜を皆さまにご案内します。絵図を道しるべに、活気あふれる160年前の横浜を旅してみませんか。



## 特別展「絵図で旅する幕末の横浜」

会期：2026（令和8）年7月18日（土）～9月27日（日）

会場：横浜都市発展記念館 3階企画展示室

開館時間：9:30～17:00（券売は16:30まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

主催：横浜開港資料館・横浜都市発展記念館（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）

共催：横浜市教育委員会

後援：朝日新聞横浜総局・神奈川新聞社・産経新聞社横浜総局・東京新聞横浜支局・

日本経済新聞社横浜支局・毎日新聞社横浜支局・読売新聞横浜支局・NHK横浜放送局・

tvk・FMヨコハマ

観覧料：一般800円、小中学生・市内在住65歳以上400円

総展示点数：約80点

## 【展示構成】

## Ⅰ 横浜誕生とその前夜

近世の横浜周辺／ペリー来航／開港前夜／開港場の建設／海防と海図

## Ⅱ 幕末横浜の発展

開港場の成長／居留地と外国施設／神奈川宿／横浜の広域図／幕臣小笠原家の絵図

## Ⅲ 明治維新と開港都市

大火と政権交代／村の幕末維新／明治はじめの横浜／開港都市の絵図

## 【おもな展示資料と見どころ】

### ① 幕末の横浜の絵図が一堂に集結した初の展示

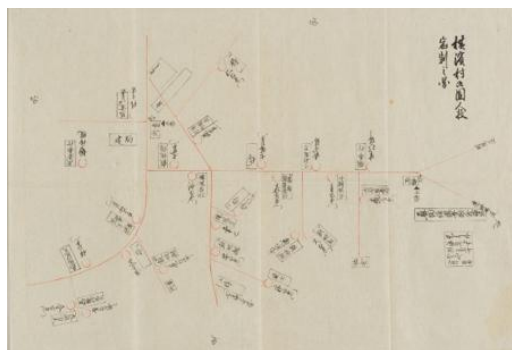
幕末期に描かれた横浜の絵図をテーマにした展示は初となります。本展ではこの時期の絵図をまとめて展示し、横浜の成り立ちをくわしく紹介します。

#### 幕府の作製した横浜の「都市計画図」

「横浜倉絵図」 万延元年（1860）横浜開港資料館寄託



### ② 手書きの絵図から探る、新たな発見



ペリー来航時に横浜の警備にあたった松代藩真田家（長野市）の武士が、横浜村の村びとのどの家に宿泊するかを描いた図です。横浜村の村びとの名前とおおまかな住所が判明する点、とても貴重な図で、いわば横浜初の「住宅地図」と言えるでしょう。

これまで出陳する機会がなく、今回初めて紹介する資料です。

#### 横浜初の「住宅地図」

「横浜村御固人数宿割之図」 安政元年（1854）、横浜開港資料館蔵

### ③ 幕末の横浜絵図を全て収録した図録を刊行

幕末期に描かれた横浜の絵図を悉皆的に収録した展覧会図録を刊行します。詳しい解説を付した横浜絵図の「決定版」資料集です。

収録点数は127点（横浜以外の図も含む）。A4版、全160頁。

## 【関連企画のご紹介】

### I 展示関連講座

会場：横浜開港資料館講堂 参加費：各回1,000円 定員：各回40名（予約制・応募者多数の場合抽選）

●8月1日（土）14時30分～16時 ※応募締切：7月24日17時

「岩橋教章と横浜」

講師：武田周一郎氏（神奈川県立歴史博物館主任学芸員）

●8月29日（土）14時30分～16時 ※応募締切：8月12日17時

「幕末横浜の絵図」

講師：吉崎雅規（横浜開港資料館主任調査研究員・展示担当）



8月1日  
応募QR



8月29日  
応募QR

### II 特別講座

「絵図・地図で楽しくたどる幕末から戦後の横浜 一関内を中心に」

会場：横浜開港資料館講堂 参加費：1,000円 定員：40名（予約制・応募者多数の場合抽選）

日時：8月22日（土）14時～16時 ※応募締切：8月5日17時

講師：岡田直氏（元横浜都市発展記念館主任調査研究員）・武田周一郎氏・吉崎雅規



8月22日  
応募QR

### III 展示解説

展示担当者が特別展の見どころを解説します。（各回45分程度・予約不要）

日時：7月19日（日）15:00～、8月15日（土）15:00～、9月21日（月祝）15:00～

会場：横浜都市発展記念館 3階企画展示室

参加費：無料（ただし特別展観覧券が必要）



横浜都市発展記念館  
公式ウェブサイト

### お問い合わせ

横浜開港資料館・横浜都市発展記念館副館長：青木祐介 展示担当調査研究員：吉崎雅規（横浜開港資料館）

広報担当：亀岡博子・加藤七海

TEL 045-663-2424

\*画像データをご要望の場合は広報担当までご連絡ください。